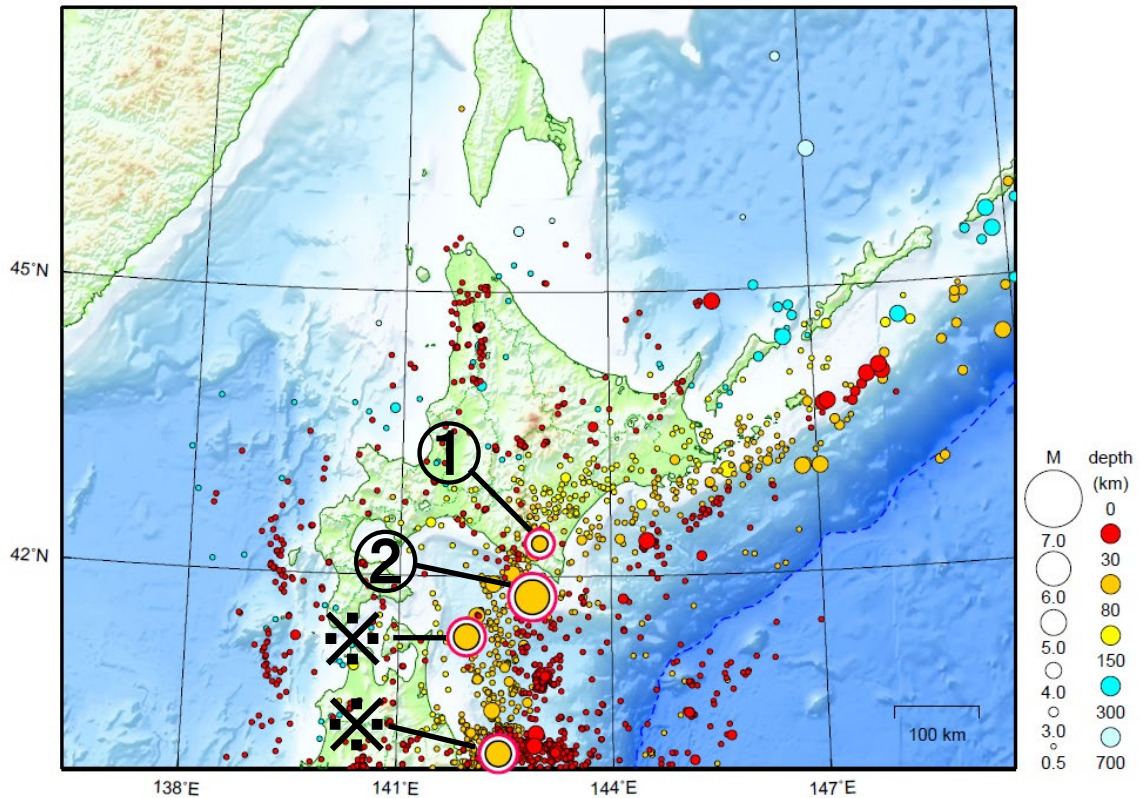


北海道地方

2026/08/01 00:00 ~ 2026/08/31 24:00

N=2741



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 8月2日に日高地方東部で M4.9 の地震(最大震度3)が発生した。
- ② 8月23日に浦河沖で M6.0 の地震(最大震度4)が発生した。

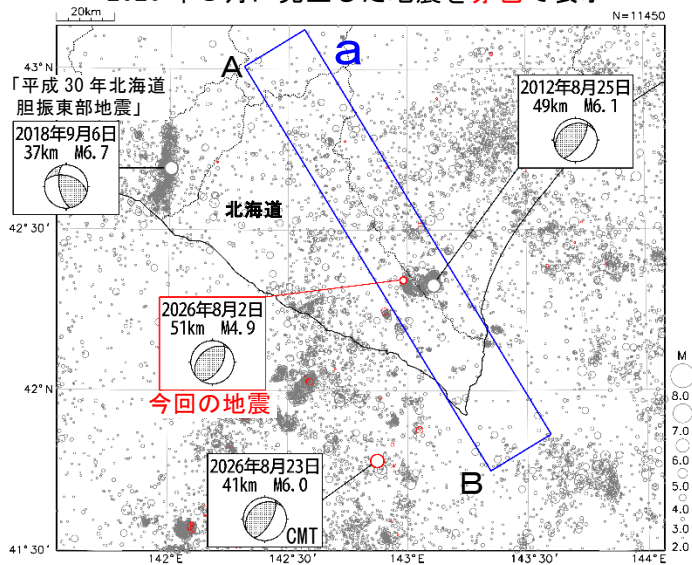
※で示した地震については東北地方の資料を参照。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

8月2日 日高地方東部の地震

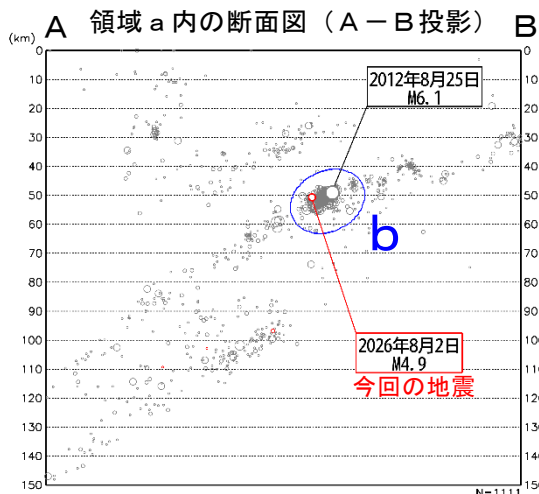
震央分布図
(2001年10月1日～2026年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2026年8月に発生した地震を赤色で表示



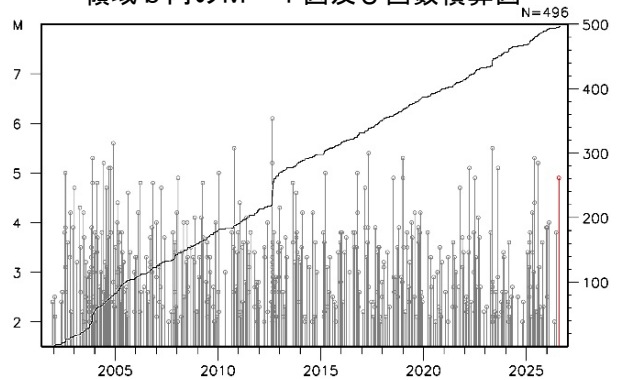
2026年8月2日23時49分に日高地方東部の深さ51kmでM4.9の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、2012年8月25日にはM6.1の地震 (最大震度5弱) が発生した。

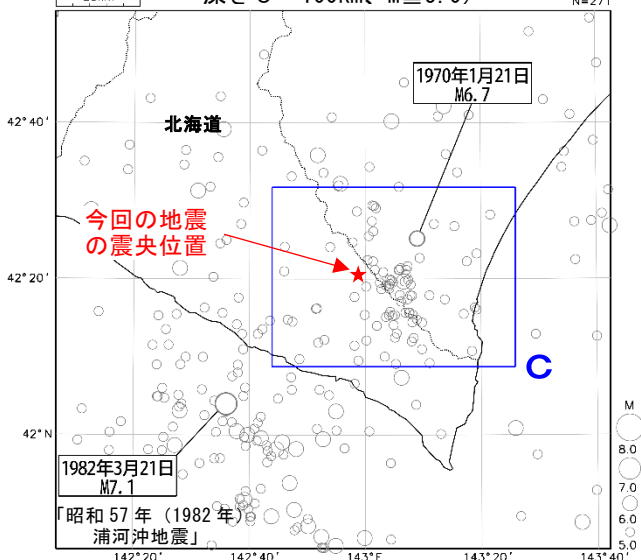
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が2回発生しており、1970年1月21日に発生したM6.7の地震 (最大震度5) により、負傷者32人、住家被害148棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。



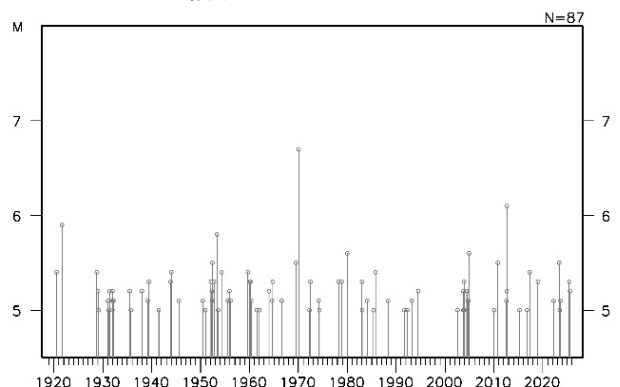
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2026年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

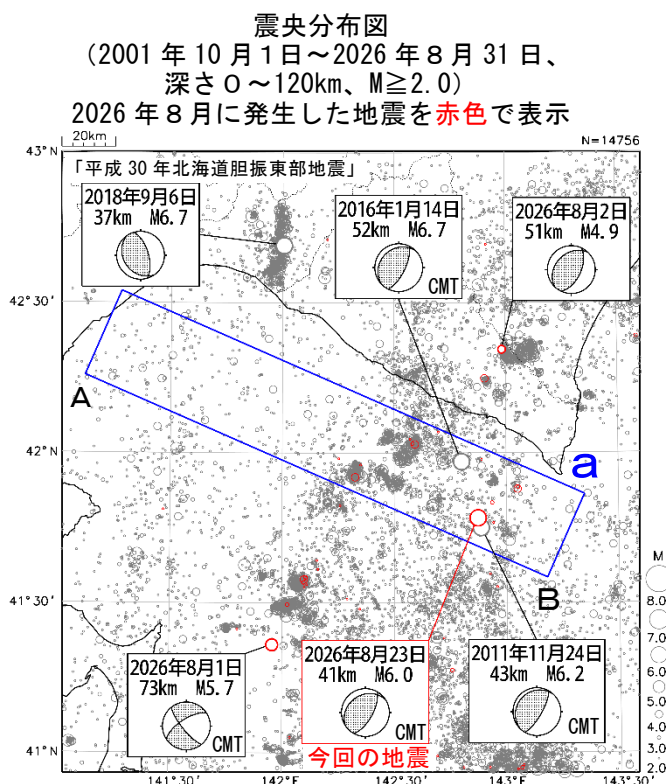


領域c内のM-T図



気象庁作成

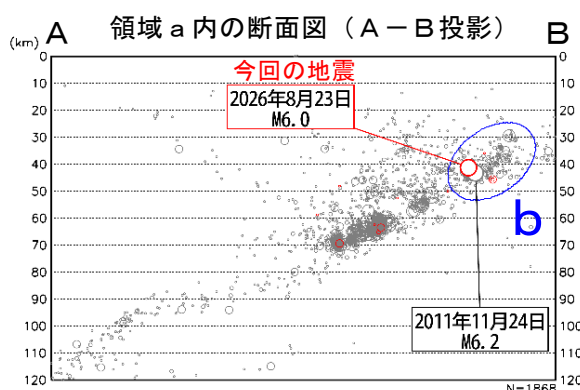
8月23日 浦河沖の地震



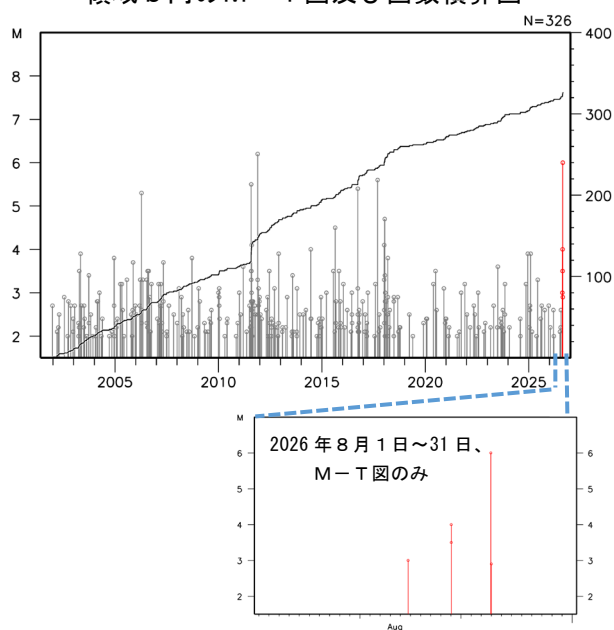
2026年8月23日22時44分に浦河沖の深さ41kmでM6.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生しており、2011年11月24日にはM6.2の地震（最大震度5弱）が発生している。

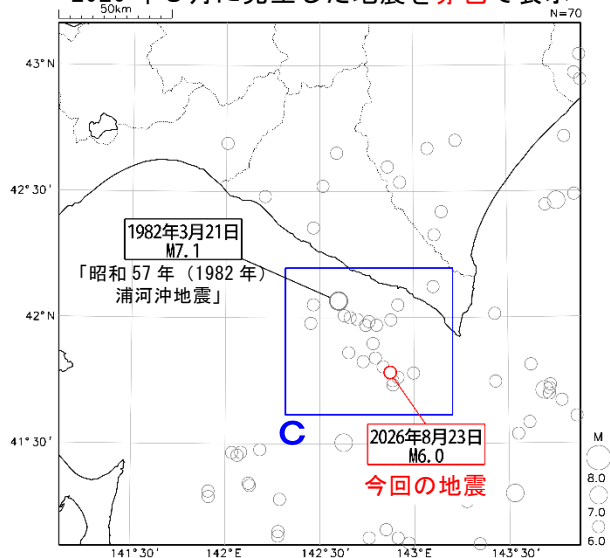
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年（1982年）浦河沖地震」（M7.1、最大震度6）では、北海道浦河で78cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波など、北海道と東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した（「験震時報第47巻」による）。また、負傷者167人、建物被害210棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。



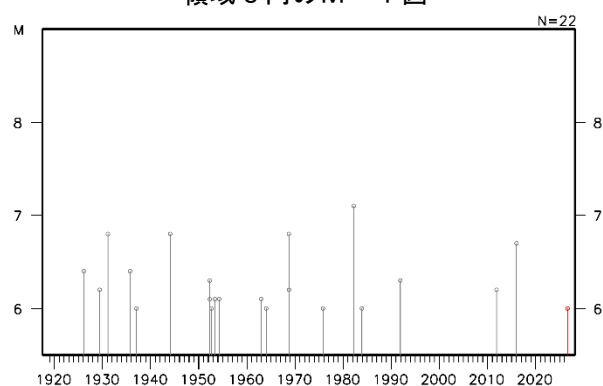
領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2026年8月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)
2026年8月に発生した地震を赤色で表示



領域c内のM－T図



気象庁作成